



<市町村探訪1>

森林浴の道づくり 菖蒲沢「薬師古道」の復元（石岡市）**【取組みの背景】**

石岡市は、筑波山や加波山などに代表される美しい山々を有し、そこで育まれる豊富な森林資源は、首都圏近郊では他に類を見ないものです。

このたび、この貴重な森林資源を積極的に活用し、地域の活性化を図っていくため、市内の各地域に古くから存在する寺社仏閣、奇岩、巨木などの地域資源や様々な里山文化などを周遊、体験することができる森林浴の道づくりに取り組むこととしました。

なお、この事業の実施にあたっては、国土交通省の「地域資源活用構想調査（地域活力再生推進調査）」を活用し、つくばね森林組合との共同により進めていきました。

【菖蒲沢薬師古道の整備・復元】

今年度は、この取組みのモデルとして、菖蒲沢地区の薬師堂へ通じる道を選定しました。この道は古くから多くの参拝客などで賑わいましたが、現在は通る人影を見かけることもなく、それに伴い、道そのものも荒廃した状況となっていました。



ボランティアによる作業の様子

そこで、地元菖蒲沢区の区長さんや薬師堂保存会の方々と話し合いを持ち、古道の復元と、

森林浴の道としての活用という目標のもと、協力していただくことになりました。

道は木々が生い茂り、草も人の背丈ほどに伸びていましたので、作業に協力していただく方の確保が最も大きな課題でした。そこで、広報紙やホームページなどで協力を呼びかけるとともに、マスコミ関係者を対象とした説明会の開催などにより、多くのメディアに取り上げていただき、市内のみならず県内各地より多くの賛同者が駆けつけてくださいました。

こうして間伐や枝打ち、草刈りなどの作業がスタートし、計5日間で150人にも及ぶ森林ボランティアの方々による大変熱心なご協力のもと、森林浴の道「薬師古道」が完成しました。

全長約1km、終点となる庚申塚の標高が200m、変化と起伏に富んだコースで、筑波四面薬師の一つ「菖蒲沢の薬師」や水の神様「龍神様」、天白稲荷神社など様々な地域資源が点在し、地域の歴史や里山の景観を楽しめる魅力的な森林浴の道としての復活です。

【モニターツアーの実施】

「薬師古道」の開通を記念し、11月23日（祝）にお披露目を兼ねたモニターツアーを開催することとなりました。

市の広報紙やホームページのほか、新聞やタウン誌などのメディアに多くとりあげてもらい、当日は100名を超す参加者が集まりました。

ツアーは、どこか懐かしさを感じる木造の旧朝日小（柴内地区）をスタートし、菖蒲沢公民館を経て、薬師堂、龍神様、頂上の庚申塚までの片道2.2kmのコースを往復するものです。

途中、やや勾配のきつい箇所もありましたが、80歳代の方を筆頭に、参加者たちは元気に歩を進めていました。



元気良く歩く参加者たち

頂上近い龍神様展望広場からは石岡市街はもちろんのこと、遠くは水戸の茨城県庁なども望むことができ、秋の澄んだ空気を感じながら、すばらしい景観や森林の持つ癒し効果を満喫しました。



龍神様展望広場からの絶景にうっとり

復路の菖蒲沢公民館では、地元の方々からおにぎりや甘酒が、また、猟友会からは地元名物として売り出し中の「シシ鍋」のふるまいがあり、参加者たちは大いに舌鼓を打っていました。

こうして、モニターツアーは大盛況のもと終了し、これからの森林浴の道づくりに大きな励みとなりました。

【シンポジウムの開催】

今年度、取組んできた事業の成果のお知らせと、森林の持つ様々な魅力について多くの方々に知っていただくため、3月10日に「つくばねの森林シンポジウム」を開催しました。

シンポジウムでは、森林浴の持つ癒し効果について科学的な研究を行なっている（独）森林総合研究所の宮崎良文先生による講演や、自然の持つ素晴らしさを描いた『阿弥陀堂だより』の上映などを行い、訪れた200名の参加者に対して、森林の魅力をもう一度見つめ直すだけでなく機会を提供することができたのではないかと感じています。



宮崎先生の講演に聴き入る

【将来に向けて】

つくばエクスプレスの開通以後、ますます注目される筑波山ですが、その山麓に広がる豊かな自然と古くから伝承されてきた地域資源を活用し、森林の持つ癒しの効果を多くの方に体験していただきたいと考えています。

薬師古道はそのモデルコースの一つとして取り組んだものですが、これからは市内に100近くある茅葺き民家や貴重な里山の風景、国分寺跡に代表される文化財などとともに、より魅力的な交流空間づくりに取り組んでいく予定です。健康志向ブームを反映し、最近話題となっている「森林セラピー」についても、地域の一つの特色として積極的に導入していきたいと考えています。

こうした構想の第一歩として、このたび薬師古道が開通したわけですが、ぜひ皆さんも、緑あふれる古道に足を運び、慈悲深い薬師様に会っていただきたいと思ひます。

石岡市役所 企画部企画課

TEL：0299-23-1111